

石踊達哉展 The Works of Tatsuya Ishiodori 華麗なる色彩の舞

会 期 2007年4月28日(土)～6月17日(日)

伝統的な花鳥風月を現代的な視野でとらえ、独自の画風を開花させ、現代日本画壇を担う気鋭の日本画家・石踊達哉。1945年旧満州に生まれ、1970年東京藝術大学大学院を修了。創画会で活躍後、近年は無所属となり、1988年からパリにもアトリエを持ち、国内外で意欲的に活動を続けています。1996年瀬戸内寂聴現代語訳『源氏物語』（講談社）全五十四帖の装幀画を担当し、話題を呼んだことは記憶に新しいところですが、本年は金閣寺方丈縁杉戸絵と客殿の格天井画の制作という大きなプロジェクトをてがけています。

本展では緻密な技術に支えられた伝統美と現代感覚を融合させた優艶、典雅な色彩と流麗な線が織りなす花鳥諷詠の世界、一方では内から湧き出る思いを抽象的に表現した作品、さらに寂聴源氏の装幀画3点を特別公開という3部構成で一挙40余点を展覧します。

会 場 高崎市タワー美術館（370-0841 高崎市栄町3-23 電話 027-330-3773）

時 間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

金曜日のみ午前10時～午後8時（入館は午後7時30分まで）

休 館 日 月曜日

※ 4/28から5/6までは休まず開館

会期中の休館日：5/7・14・21・28、6/4・11

観 覧 料 一般：500円（400円）、大高生：300円（250円）、中小生：200円（150円）

- ()内は20名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、未就学児は無料となります
- 毎週土曜日、小中学生は無料となります

主 催 高崎市タワー美術館

後 援 朝日新聞前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞東京本社前橋支局、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎

関連事業

- 記念講演会「人物画から花鳥風月へ」 日本画家・石踊達哉 5/26 14:00～
- 学芸員による作品解説会 4/28、5/12、6/2、6/16 14:00～